

2021年度第1回豊岡市地域包括支援センター運営協議会（会議録）

- 1 日時 : 2021年7月29日(木) 13:50~15:00
- 2 場所 : 豊岡市民会館 4階 中会議室
- 3 参集者 : 8名(欠席5名)

1 開会(13:50)

2 あいさつ

3 委員紹介

4 正副会長の選出

会長:齋藤氏 副会長:上田氏

5 報告事項(事務局説明)

(1)2021年度豊岡市地域包括支援センターの設置状況について 資料1

(2)2020年度豊岡市地域包括支援センターの事業報告及び決算について 資料2,3

[質問事項]

質問:資料にグラフが活用されていてわかりやすくなっているが、白黒なので比較がわかりにくいのが残念である。今後は、カラーを使用する等、もう少し工夫をして、より分かりやすくしていただきたい。

回答:今後の資料につきましては、カラーを使用することも含めて検討させていただきます。
[高年介護課]

質問:困難事例や成年後見制度の利用が増えたとありますが、その原因がわかれば教えていただきたい。

回答:一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増えてきており、遠方にお住まいの家族の協力が得られないケースが増えてきています。家族の希薄化により、支援が得られないことが多くあります。

8050問題で、引きこもりの子供が両親の年金で生活しているという事例もあり、支援に入りにくいケースもあります。
[地域包括支援センター]

質問:病院でも困難事例が増えてきている。

地域等で作成されている「支え合いマップ」には、困難事例となるような方について、マップに落とし込んでいるのでしょうか。

回答:気になる世帯としては把握しておりますが、内部事情までマップに落とし込むことはしておりません。
[地域包括支援センター]

質問:ケアマネージャーにとって、地域包括支援センターは必要不可欠の存在です。また、ケアマネージャーは減少していく状況にあります。ケアマネージャーになるためには8年の年月が必要となります。ケアマネージャーは減少し、地域包括支援センターは手一杯の状況の中で、介護に携わる人は足りておらず、みんなが疲弊している状況となっている。

ケアマネージャーの資格を取得するのに、補助金を交付してもらおう等の検討をお願いしたい。福祉業界に携わっていただける方を集めるために、行政としての取り組みをしていただきたい。また、引き続き、地域包括支援センターの支援をお願いしたい。

今後、介護サービスを受けられない高齢者が出てくるのではと危惧しています。

回答:以前から、人材不足についてのご意見をいただいていることは認識しております。

介護分野のみならず障害分野でも、人材不足という同様の現象が起きると認識しております。この課題に対し、全力で取り組んでいく必要があり、解決に向けて具体的に社会福祉協議会と連携しながら取り組みを行っていくことが大事であると考えております。

[高年介護課]

質問:オンライン会議での開催の方法を検討するとあります。経費の節減にもつながると思われませんが、具体的な方策はありますか。

回答:ケアマネ連絡会を定期的を開催しておりますが、その様な会議をオンラインで出来ないか協議しましたが、ハード面の整備が出来ていない事業所もあります。ハード面の整備が出来ている場所にお越しいただく等して、オンライン会議を開催することも検討していきたいと考えております。

[地域包括支援センター]

(3) 2021年度豊岡市地域包括支援センター事業実施計画及び予算について

資料4,5

[質問・意見]

特になし

6 その他

- ・第1号介護予防支援事業費の改定等について
- ・介護予防・日常生活支援総合事業の運用について

7 閉会(15:00)